

基盤教育科目の授業紹介（受講生発表会・体験授業のご案内）

山形大学では全学部の学生が主に1年生の1年間、小白川キャンパスで「基盤教育科目」という授業を受講します。みなさんが専攻する学問分野の基礎となる授業や、専門とは異なるさまざまな分野の授業を受け、大学で学んでいくための幅広い知識・技能や、社会人となるための基礎力を身につけていきます。基盤教育は山形大学の学びの大きな特色となっています。

今回のオープンキャンパスでは、特色ある4つの授業の紹介として、受講生発表会と体験授業を開催します。ぜひご参加下さい。

科目名：「サイエンスコミュニケーションⅠ」

【受講生発表会】

開催時間：9:30～11:30 場所：サイタセンター

科学に関する内容を正しく伝えることを目的としています。講義は、グループワークが基本です。それぞれが資料を調べ、持ち寄り討論しながら課題について取り組んでいます。前半の課題は地球温暖化について取り組みました。後半が、オープンキャンパスでの理学部の研究紹介です。5人一組で理学部の研究紹介を行ないます。履修者は工学部や地域教育学部など理学部以外の学生さんもいます。内容ですが、教員にインタビューをしてその研究を分かりやすく説明します。15分説明し5分間質問を受け付ける形式で2時間行ないます。場所は大学正門脇のサイタセンターで、9時30分から11時30まで行ないます。半年後の自分を見る機会です。ぜひ参加下さい。

科目名：「山形大学って何だろう？」

【受講生発表会】

開催時間：9:45～10:00、11:30～11:45（保護者対象説明会の一部）

場所：人文学部1号館3階301教室

皆さんこんにちは！本日は山形大学オープンキャンパスにご参加いただきありがとうございます。私たちが紹介するのは「山形大学って何だろう？」という授業です。この授業では、山形大学の授業やサークル、大学内外のイベント、そして山大生の一人暮らしの様子や社会で活躍する卒業生などを取材し、一年かけて一冊の本にまとめ、来年の新入生全員に配ります。これらの作業を通して、山形大学や地元山形について学んでいます。また、私たちは、取材する人や場所などについて企画会議をしたり、取材のため対象の方と

交渉するなど、他の授業では味わえない体験をしています。今回は、お時間をいただいて、これまで私たちが取材した内容の一部を紹介させていただきます。ぜひお聞きください。

基盤教育「山形大学って何だろう？」受講生一同

科目名：「キャリアデザイン ～これからの大学生活をイメージしてみよう～」【体験授業】

開催時間：1回目 9:30～10:30, 12:30～13:30 場所：基盤教育3号館1階 先端ラボ

担当：基盤教育院 松坂暢浩・学士課程基盤教育機構 栗野武文

みなさん、大学の「キャリア教育」ってどんなことをするのか分かりますか？今回、昨年延べ1000人を超える先輩が履修した「キャリアデザイン」の授業の一部を、実際に体験してもらいたいと思います。「キャリア教育」というと、就職のための授業なのかな？と思う人もいるでしょう。でもこの授業では、将来「どのように生きていくのか」「どのように働いていくのか」をまず考え、それらを踏まえて大学で「どのように学んでいくのか」を考える授業です。授業形式は、座学だけでなく、ペアワークやグループワークを取り入れた、頭も体も使う「動きのある授業」になっています。また、「コミュニケーション能力」を高めていくことも同時に目指していますので、自分に自信がもてるようになりますし、友達作りにも役立ちます。ぜひ入学前に一度体験しにきてください！

科目名：「地域の中の大学—学生主体型授業で山形大学の来し方を考える—」【受講生発表会】

開催時間：9:30-11:30 場所：基盤教育3号館311教室

ようこそ山形大学へ！この授業は学生が主体となって小白川キャンパスにおける様々な発見を、グループワークを通して明らかにする活動に取り組んでいます。今回、私達は新たな「知」を求めて各学部の活動や、山大付属博物館、やまがた天文台などの様々な情報を調べました。「小白川キャンパスってどんな所？」「山形大学をもっと知りたい！」などなど疑問を持っているそこのアナタ！！魅力あふれる山形大学について私たちが分かり易く紹介します。この機会に学問だけでなく様々な角度から山形大学をのぞいてみませんか？